



READY FOR

公益法人等制度改革に関する対話フォーラム  
「新しい時代の公益」に向けた創造と連携



## 米良はるか

READYFOR株式会社 代表取締役CEO

1987年10月生まれ。慶應義塾大学経済学部、同大学院メディアデザイン研究科(KMD)卒業。

2011年3月29日に日本初・国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」をスタート。

2014年に株式会社化し、代表取締役CEOに就任。

World Economic Forumグローバルシェイパーズ2011に選出、日本人史上最年少でダボス会議に参加。「人生100年時代構想会議」「未来投資会議」等の民間議員に選出、現在は内閣官房「新しい資本主義実現会議」の民間議員を務める。





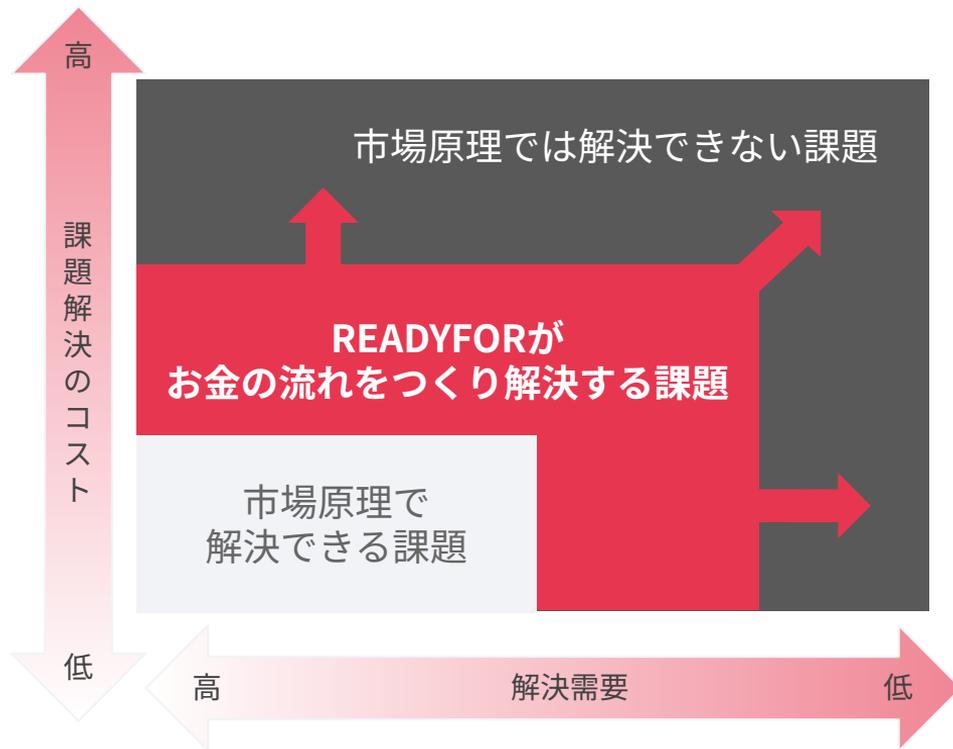
# 会社概要



## 「資本主義では解決できない新たなお金の流れ」とは？

現在の資本主義社会の日本において、  
市場原理で解決できない課題に  
流れるお金は十分ではありません

READYFORは、市場原理の外側  
お金の流れをつくるインフラとなり、  
資本主義社会のアップデートを牽引します





## サービス概要

2011年3月、日本初のクラウドファンディングサービスとして設立。  
起案前の段階でも無料で相談を受け付ける無料相談窓口体制や、  
ファンドレイザーの資格をもつお金の集めの専門家が伴走するサポートが特徴。



## 日本初・日本最大級の クラウドファンディングサービス 「READYFOR」

支援総額  
約**360**  
億円

掲載件数  
約**2.5**万件

達成単価  
**No.1**

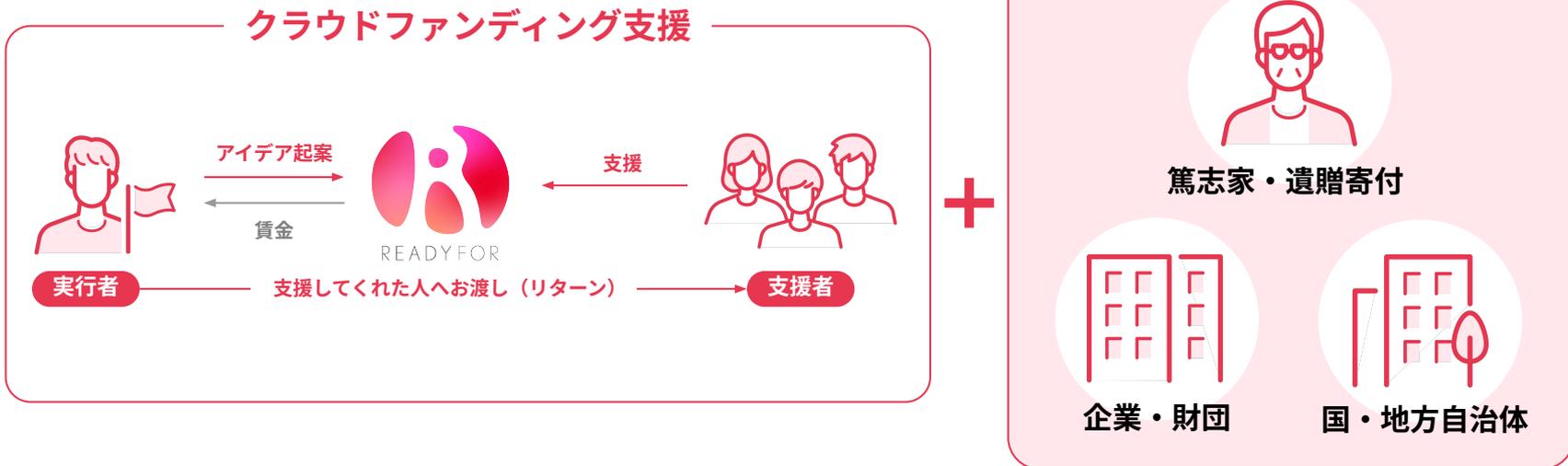
※2023年11月現在





# 役割はクラウドファンディングから寄付市場のマッチングへ進化

多くのクラウドファンディングを支援する過程で、ソーシャルセクターの団体の活動情報・信頼性に関する情報を蓄積してきたことで、日本で最も、「社会課題を解決しようとしている、信頼できる団体」を知っている会社として頼られるように



# クラウドファンディングに次ぐ、新たなサービス



## 基金

休眠預金を活用した国が主導する基金事業を2年連続3件受託し、**約22億円**の資金を子ども・生活困窮者・障がい者などへの支援活動する団体**70件超**に助成

休眠預金等を活用し、  
約2.5億円の「新型コロナウイルス対応  
緊急支援事業」を開始。



2021年新型コロナウイルス対応支援助成

深刻化する「コロナ学習格差」緊急支援事業



# クラウドファンディングに次ぐ、新たなサービス



## 遺贈

社会的な活動を行う団体の継続的な資金調達をより包括的にご支援するため、社内に相続・遺言の専門家を含むチームを組成し、**遺贈寄付サポートを開始。**



READYFOR

### 業務提携



銀行・証券会社等  
金融機関



NPO・大学・病院など  
社会的な活動団体

事前登録

受入支援



READYFOR

ご相談

実現支援



遺贈寄付をご検討の方々

### サービスの例

- ・遺言執行まで一貫した寄付検討者対応
- ・遺贈寄付者とマッチング
- ・不動産や有価証券等寄付受付支援 など

### サービスの例

- ・専門担当者による幅広いご相談対応（無料）
- ・寄付先団体のご紹介
- ・遺言書作成サポート など

# クラウドファンディングに次ぐ、新たなサービス



富裕層向け  
寄付  
アレンジ

一定以上のご寄付をご検討されている方々に向けて、  
**想いを真に社会に反映させるご寄付**を実現するため、  
寄付先の選定や最適な方法でのご寄付の実行をご支援するサポートを開始。



READYFOR

業務提携



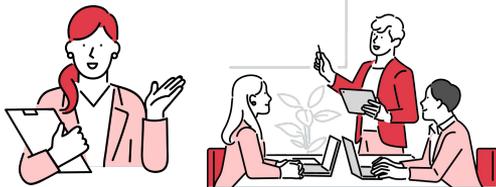
銀行・証券会社等  
金融機関

## 「寄付」の企画

ご要望を  
お伺い

サービス  
のご説明・  
初期提案

最終提案



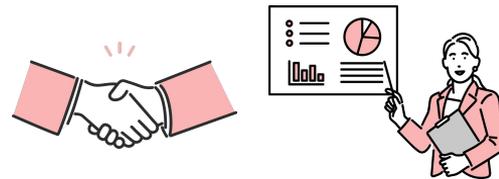
寄付の概要を決定

## 「寄付」の運営

寄付先との  
調整

モニタ  
リング

成果ご報告





新しい資本主義の実現へ

# 新しい資本主義の実現に向けて



2022年3月13日 第89回自民党大会 岸田文雄総裁演説  
<https://www.jimin.jp/news/information/202973.html>

日本経済の新陳代謝を進めるため、「5年10倍増」の計画の下、スタートアップ政策を大胆に展開してまいります。

近年、**子育て問題や環境問題などの社会課題の解決を目指す社会的起業**、業を起こす、こうした社会的起業が増えています。

**私は社会課題の解決に志を持つ、多くの若者がいることを心強く、そして誇りに思っています。**

**新しい資本主義は新たな官民連携の形として、こうした社会的起業、課題解決起業、こうした取り組みを全面的にサポートしてまいります。**

# 新しい資本主義とは、何が「新しい」のか？



社会における「お荷物」と

イメージされやすかった社会課題を

「経済を成長させる起爆剤のひとつ」と捉え直し

そこへ取り組む挑戦者を積極的に支援していくこと



# 民間で社会課題解決を実現していくプレイヤーを育てること



インパクト  
スタートアップ

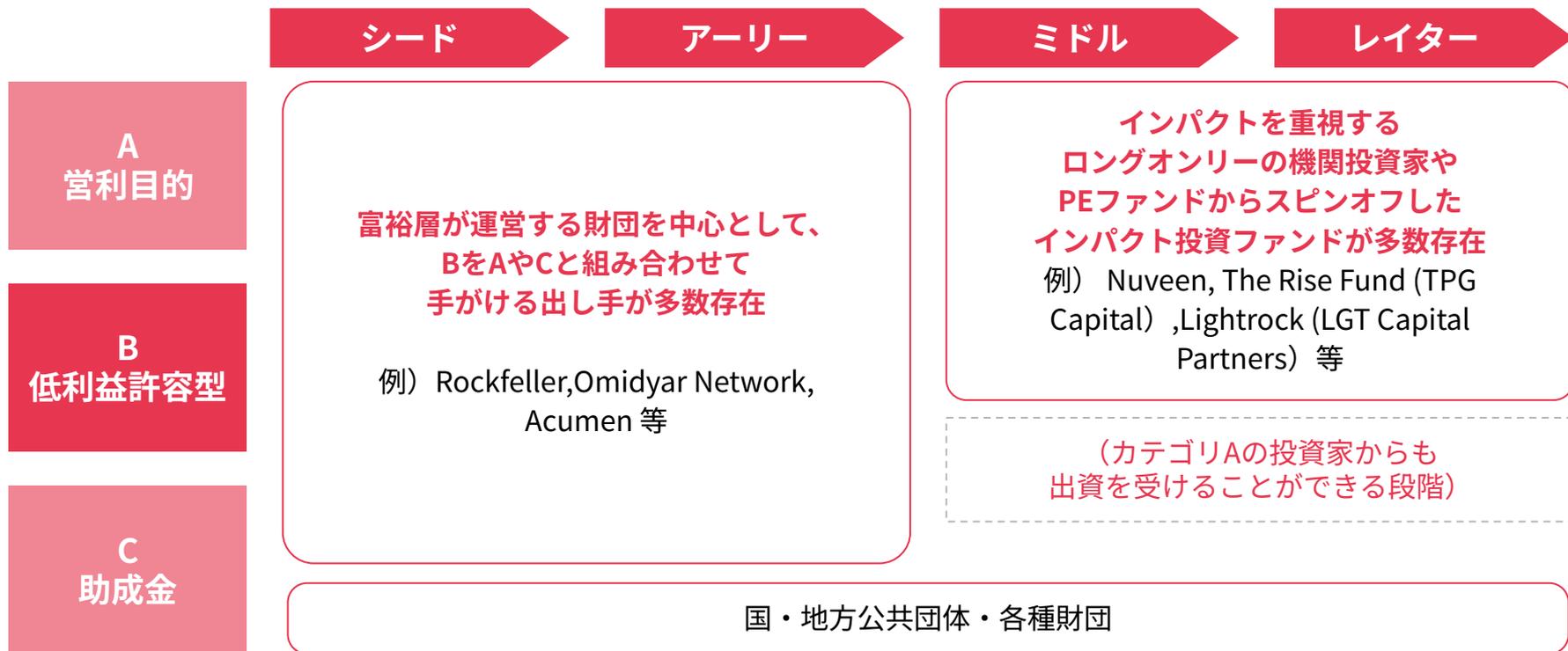
NPO

公益法人



## Catalytic capital(触媒的資本)の必要性

米国においては多様なリスク選好の投資家が存在しており、シード～アーリー期のインパクトスタートアップに低利益許容型の資金が十分に提供される状況





# Catalytic capital(触媒的資本)の必要性

インパクト投資における経済的リターン・想定社会的インパクトの類型

**A**

営利追求型  
インパクト  
ファンド

通常のVCと  
同程度の  
経済的リターンを  
求める

**B**

低利益許容型  
インパクト  
ファンド

通常より低い  
経済的リターンを  
許容する一方で  
インパクトを求める

**C**

助成金

経済的リターン  
は求めず、  
インパクト創出  
のみ求める

想定する経済的リターン

想定する(社会的)インパクト



新しい時代の公益に  
期待すること



# 新しい時代の公益に期待すること

## 1. 公益活動活性化に向けた環境整備

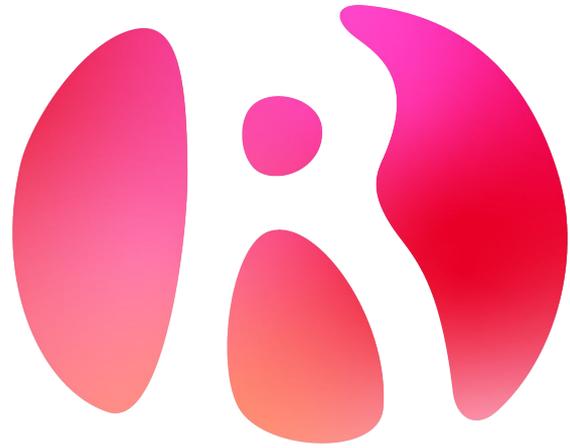
- ・公益信託制度の改革を通じ、主務官庁制の廃止や受託者要件の緩和、公益法人並みの税制優遇措置など公益法人と同様の使いやすさを実現し、新たな資金の出し手を作り出すこと
- ・出資や資産運用の判断に係る考え方について検討いただくこと

## 2. 柔軟な公益活動の展開

- ・行政手続きの迅速化・簡易化等を通じ、柔軟な事業をさらに展開できるようにすること
- ・将来の公益目的事業の充実のために公益充実資金等の仕組みを取り入れること

## 3. 信頼を集める法人としての責任

- ・より大きな資金を管理していくためのガバナンス体制の強化



READY FOR